

管理栄養士向けに、ビタミンDとビタミンKが持つ骨と筋肉への効果を紹介

DSM、「第7回メディケアフーズ展 2015」に出展

DSM ニュートリションジャパン株式会社は、2015年1月28日(水)29日(木)、第7回メディケアフーズ展 2015(東京ビッグサイト西1ホール)に出展し、下記の通りセミナーを行います。今回の出展テーマは「ビタミンによるロコモティブシンドローム対策」です。骨や筋肉に作用するビタミンDとKについて、ビタミン摂取による寝たきり防止を、現場で活躍する管理栄養士向けに提案いたします。ブースでは、J-オイルミルズと協力して提供する、ビタミンDとビタミンKの“プレミックス”を紹介し、ふりかけやゼリーの試食を行います。

最新の研究により、ビタミンDとKはロコモティブシンドローム対策の栄養素として改めて注目を集めています。ビタミンDは、骨だけでなく、筋肉や免疫、心血管などにも健康作用があるとされ、ビタミンKは骨のカルシウム吸収を助けるだけでなく、骨のしなやかさの維持への効果がわかっています。そこで今回のセミナーでは、ビタミンDとビタミンKの併用による相乗効果やロコモティブシンドローム対策食品への応用を、臨床試験データを交え、ご紹介いたします。

記

日 時 : 2015年1月28日(水)29日(木) 10:00~17:00

場 所 : 東京ビッグサイト 西1ホール (東京都江東区有明3-11-1)

ブ - ス : D-36

日時	タイトル	場所
1月28日(水) 14:45~15:05	寝たきり防止の栄養素—ビタミンD・Kの新しい話—	D会場
1月29日(木) 14:50~15:10	寝たきり防止の栄養素—ビタミンD・Kの新しい話—	D会場